

【青少年親善交流事業】スリランカ高校生の帰国報告会を開催しました

10月24日にスリランカ労働・海外雇用省において、青少年親善交流事業(2024年9月14日～24日)で日本を訪れたスリランカ高校生10名の帰国報告会を開催しました。



高校生たちは、日本の高校生との交流会や技能実習生の受入企業見学、春日部トレーニングセンター訪問、ホームステイ体験について、感じたことや学んだことを報告いたしました。報告からは、異なる文化や生活習慣を体験したことで、スリランカ・日本文化の良い点を発見したり、進路を考えるきっかけになったりと、充実した滞在であったことが伺えました。

具体的には「日本の高校生の生活に興味を持った」「日本で成功している先輩の話を聞き、将来を考えるきっかけになった」「電車が時間通りに来ることに驚いた」といった気づきや感想がありました。

報告会の締めくくりには息の合った動きでスリランカの伝統的な踊りを披露してくれました。日本の高校や介護施設で披露するために、皆で渡航前に何度も練習していたそうです。参加した高校生の保護者は、日本での滞りで少し成長した子どもたちの姿を大変喜ばしく見ていました。

今後、高校生たちがアイム・ジャパンの親善大使として、自分の高校や地域の人々に日本での経験を伝えることで、日本とスリランカの親善と相互理解が進むことを期待しています。そして、日本に興味を持ち、実際に訪れたいと思う若者が増えることを願っています。

